

第8期第1回 新潟市中地区公民館運営審議会 議事概要

日 時： 令和3年6月30日（水） 午前10時～正午

場 所： 新潟市中地区公民館 講座室

出席者： 新潟市中地区公民館運営審議会 安久津委員、石井委員、上出委員、遠藤委員、津野委員、永井委員、野本委員、藤井委員、村山委員、安原委員

事務局： 中地区公民館（佐藤・池田・本田）、石山地区公民館（関口・小野）

1 開 会

2 中地区公民館長 あいさつ

3 委員紹介

4 議長・副議長選任

・議長、副議長 あいさつ

・各委員より近況報告

5 議事

(1) 令和2年度事業報告について

(事務局) 令和2年度事業報告について説明。

(委 員) 子育てサロンについて、参加人数が減少傾向となっていると思われるが、どの程度減っているのか、その要因は何か。

(事務局) 統計的にどういった形で推移しているかは押さえていないが、要因としては、いろいろな施設が出来ているので、分散しているのではないかと考えている。

(委 員) 一つの要因としては、幼稚園や保育園のこども園化が影響しているのではないか。それを分析しながら、どうあるべきかを今後検討していく必要があるのではないか。

(事務局) こども園化や共働き世帯の増加なども減少の要因と考えられる。そのあたりの詳細を分析しながら運営のあり方を検討する。

(委 員) 木戸公民館の位置づけと決算額について教えてほしい。

(事務局) 石山地区公民館の分館としての位置づけで、職員は常駐していない。予算は石山地区公民館と同じくくりになっている。

(2) 令和3年度事業計画について

(事務局) 令和3年度事業計画について説明。

(3) 令和3年度新潟市公民館事業の基本方針について

(事務局) 令和3年度新潟市公民館事業の基本方針及び令和3年度東区公民館運営方針を説明。

(委 員) 東区の公民館は健在だという印象。こういう状況で何ができるかという姿勢、視点が大事。そういう意欲があれば、基本方針の実現につながるのではないか。

子育ては家庭での教育力ではなくて、もう少し広い社会的な意味を持つのではないか。

(委 員) 保育者連絡会について、石山地区と同じように、中地区でも保育に携わった他登録館の保育者の方も参加できると、情報が聞けるのでいいと思う。

- (事務局) その方向で検討する。
- (委員) 地域で学校が統廃合で無くなると、地域のつながりがなくなるということを考えても、公民館事業は地域にとってなくてはならないものと感じた。
- (事務局) 同じ事業内容で少年対象と青年対象とあるが違いは何か。
- (事務局) 小・中学生対象の事業は少年としたが、ホットプレイスや学習室開放事業は、小・中学生の他、高校生、大学生なども参加しているため青年というくりに修正した。
- (委員) 木戸公民館について今後も存続していく中で評価をしていくべきか、無くなることを念頭において評価すべきなのか。
- (事務局) 木戸公民館の存続については、今後、地域の皆様と一緒に公共施設全体のあり方について検討していくことになるので、今のところ方針は出していない。施設の存続などは抜きに評価してほしい。
- (委員) 多種多様で現代的課題を踏まえての公民館事業は嬉しい。
- (事務局) 石山地区公民館の「朗読講座」の18名の年齢層はどのようなものだったのか。
- (事務局) 40代2人、30代1人、あとは50代、60代、70代。
- (委員) 今年度も「朗読講座」があるが、リピーターを想定しているのか。
- (事務局) 入門編をもう少し裾野を広げる予定。非常に多くの問い合わせがあった。今回グループが出来たので、その活動強化もあって当面は様子を見たい。将来的にはボランティアに出ていける人を育てたい。
- (委員) 中地区公民館の「地域のたから再発見事業」について、ここで終わらせずに一つのコンセプトを持ってやって欲しい。令和3年度行事に歴史の会が3団体あるが、ここに「木戸の歴史を知る会」を入れると東区の歴史関係の会が揃うので、この後のつながりも考えて継続して欲しい。
- (事務局) 公民館の事業計画を各地区のコミュニティ協議会に情報提供して欲しい。例えば防災事業など、うちのコミュニティ協議会でもやりたいとか、逆にお互いの連携強化につながっていく。
- (委員) 中地区公民館の箏講座の内容について知りたい。
- (事務局) 参加者は14名で連続5回講座が終了し、自主サークルとして立ち上がることに決定した。楽器は講師の先生のご厚意で私物を使わせていただいております、そのまま公民館に8台設置してある。
- (委員) 石山地区公民館の「朗読講座」について、既に別の朗読のクラブがあると思うが、そこの絡みはあるのか。
- (事務局) 直接的にはない。朗読の「萌木」は活動が長く、スキルも高いグループであり、今回の講座のグループは、入門編、初心者向けである。将来は合同で発表会のようなものをやりたい。
- (委員) 石山の「講師デビュー講座」は、こういう企画からまた新たな講座が生まれてくるものだったと思った。講師をやりたいという人が中地区でも講座を行うなど、カバーし合えたらどちらの公民館もいい事業ができるのではないかと。
- (事務局) コロナ禍で中止してしまうのは簡単だけれども、どうしたら開催できるかという考えのもとで努力され、講座から自主サークルが立ち上がっていくといったものが続くといい。

6 その他事項

・なし

7 連絡事項など

(1) 令和2年度事業評価コメント記入シートの提出について

(2) 令和4年度公民館事業提案シートの提出について

(事務局) (1) 及び (2) について、7月30日までに提出を依頼。

8 閉会

【配布資料】

第8期第1回中地区公民館運営審議会 会議次第 (事前配布)

令和2年度事業実施状況 (最終報告) (資料1-1、1-2、1-3 事前配布)

東区公民館R2年度決算概要 (資料1-4、事前配布)

令和3年度事業計画 (資料2-1、2-2、2-3 事前配布)

東区公民館R3年度予算概要 (資料2-4 事前配布)

令和3年度新潟市公民館事業の基本方針 (資料3-1 事前配布)

令和3年度東区公民館運営方針 (資料3-2 事前配布)

令和2年度事業評価シート (中地区公民館、石山地区公民館、木戸公民館)

令和2年度事業評価コメント記入シート

令和4年度公民館事業提案シート